

憲法には「私はどう生きるべきか」が書いてある。

# 不思議なクニの憲法

この映画は、憲法論議が政治によって進められるのではなく、主権者である私たち国民の間に広がることを願ってつくられたものです。

国のかたちをきめる憲法に、誰もが当たり前に関心を持ち、正しい知識を得、そして理解を深めるために、歴史的事実を重んじながら「意見」よりも日常に根ざした「人びとの声」に耳を傾けます。

怒りや憎しみから出発する議論は広がっていません。

対立よりも冷静な選択を—。

私たち一人ひとりが個として大切にされる自由な社会を守りたい。

映画にメッセージがあるとすれば、その一点の「希い」のみです。

＜映画の内容＞

- 立憲主義って何？ ●歴史に学ぶ（敗戦から日本国憲法の成立まで） ●Peopleを主役に（国民主権）
- 侵されてはならぬもの（基本的人権の尊重） ●封建的家族制度からの解放（男女平等）  
●進む憲法の空文化（9条・戦争放棄をめぐって）
- 戦後の日米外交史 ●沖縄は憲法を手にしているか ●未来に向けて—18歳選挙権と若者の政治参加  
●そしてあなたは何を選ぶのか？（自民党の改憲案・護憲派の主張・護憲的改憲派からの提案）

一票で変える女たちの会 第6回講座

## 上映会のお知らせ

日時：10月29日（土）18時20分～21時10分（開場18時）

会場：文京区民会議室AB（文京シビックセンター3階 障害者会館内）

東京都文京区春日1-16-21

東京メトロ後楽園駅・丸の内線（4a・5番出口）南北線（5番出口）徒歩1分

都営地下鉄春日駅三田線・大江戸線（文京シビックセンター連絡口）徒歩1分

JR総武線水道橋駅（東口）徒歩9分

映画（122分）上映後、松井久子監督のお話があります

参加費：1,000円 先着60人 ☆予約は不要です。

主催：一票で変える女たちの会・NPO女性の安全と健康のための支援教育センター